

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

## ユビキタス医療の革新的成果で神奈川・横浜を医療の先端基地へ！ 平成24年度「医療ICTシンポジウム」開催

医工融合イノベーションの実践的可能性で経済のエンジンを点火！！

- 横浜国立大学グローバルCOEプログラムは、未来情報通信医療社会基盤センターを中心に先端情報通信技術を駆使した医療イノベーションの研究を進めています。
- 幅広い分野の第一線の研究者による先端の研究開発・実用の動向の講演、人材育成パネル討論、最新の研究の展示、実用をめざすデモンストレーションを実施します。
- 研究者や技術者、産業・ビジネス界、自治体や海外関係機関など幅広い関係者が参集します。
- 京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略特区を背景に医療、経済のイニシアティブをにぎる研究、シンポジウムとして注目・期待を集めているものです。

### ■【シンポジウム開催の趣旨】

- ・高齢化が進行する我が国において、国民の健康を守ることが喫緊の課題であり、革新的な情報通信技術（ICT=Information and Communications Technology）を医療や保健の基盤として確立していくことが必要です。
- ・2025年の社会に向けたイノベーション25戦略や新成長戦略においても重視され、横浜国大では未来社会イノベーションを目指します。
- ・ICTイノベーションと医療や保健とを結合して将来の社会の安全・安心を確保するため、最新の研究開発や事業の動向を把握し、幅広く関係者が情報を交換し、国内外の連携を強めていくシンポジウムです。

### ■【シンポジウムの概要】

- ◆日 時：平成25年3月5日(火) 10:00～17:30
- ◆場 所：パシフィコ横浜 会議センター5階（横浜市みなとみらい）  
会場情報：<http://www.pacifico.co.jp/visitor/info/conference.html>
- ◆主 催：横浜国立大学
  - ・グローバルCOEプログラム「情報通信による医工融合イノベーション創生」
  - ・未来情報通信医療社会基盤センター
- ◆協 賛：横浜市立大学、独立行政法人情報通信研究機構、フィンランド オウル大学
- ◆後 援：総務省、神奈川県、横浜市、電子情報通信学会医療ICT研究会
- ◆参加費：無料
- ◆内容の詳細：ホームページ：<http://www.mict.ynu.ac.jp/smict2013.htm>  
(別紙参照)
- ◆お申し込み方法：「SMICT2013 参加申し込み」と題して、ご氏名、所属、連絡先（電話、Fax、電子メールアドレスなど）を電子メールまたはFaxで下記あてお送り下さい。  
宛先：医療ICTセンター事務局 Tel & Fax: 045-339-4490、E-mail: [mict@ml.ynu.ac.jp](mailto:mict@ml.ynu.ac.jp)  
医療関係者、医工学研究者、市民、産業界、行政関係者はもとより、幅広い皆様方のご参加下をお待ちしています。

本件についての問い合わせ先

横浜国立大学 横浜国立大学 未来情報通信医療社会基盤センター（医療ICTセンター）

担当教授：塩見 正

TEL：045-339-4482 または 4490（事務局） FAX：045-339-4490（事務局）

Email：[mict@ml.ynu.ac.jp](mailto:mict@ml.ynu.ac.jp)（シンポジウム用）

# 平成24年度 医療ICTシンポジウム



医工融合イノベーションの成果からレギュラトリー科学による  
未来社会イノベーションへ

<http://www.mict.ynu.ac.jp/smict2013.htm>

高齢化社会が深化する中、大規模な災害や感染症などの多様な脅威に対して国民の生命と健康を守ることが重大課題となっており、情報通信技術 (ICT) をはじめとする最先端の科学技術を医療や予防・保健の分野に迅速に導入していくことが国家戦略として掲げられています。科学技術の研究開発とその成果を安全で迅速・効率的に実用化するためのレギュラトリー科学、そしてそれらを担う医工融合・文理融合分野でのパイオニアやリーダー人材を育成していくことが喫緊の課題です。本シンポジウムは、医工融合イノベーションから文理融合、医療や保健システムの革新、幅広いアプリケーションや実用・産業展開、これらの分野で活躍する人材育成をめざし、国内外の関係者が情報を交換し、最新の研究開発や事業の動向を把握する場とします。

## SMICT2013

2013 Symposium on Medical Information and Communications Technology

参加  
無料

日時

2013年3月5日(火) 10:00~17:30

会場

パシフィコ横浜(会議センター 5F)

アクセス

<http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html>

主催

横浜国立大学グローバルCOEプログラム  
「情報通信による医工融合イノベーション創生」、  
未来情報通信医療社会基盤センター

協賛

横浜市立大学、情報通信研究機構 (NICT)、  
オウル大学、電子情報通信学会 (医療情報通  
信技術研究会)、オウル大学CWC日本

後援

総務省、神奈川県、横浜市



## プログラム

開会 (10:00-10:15)

主催者挨拶：鈴木邦雄 横浜国立大学 学長  
来賓：布施 勉 横浜市立大学 学長  
熊谷 博 情報通信研究機構 理事 他

基調講演 (10:15-12:00)

- (1) 河野隆二 横浜国立大学大学院工学研究院教授 (GCOE 拠点リーダ)
- (2) 藤江幸一 横浜国立大学大学院環境情報研究院教授
- (3) Dr. Maritta Perala-Heape オウル大学 健康・工学センター長

昼の部 (12:00-13:10) 研究展示 (実体展示・デモおよびポスター発表)

午後の部 (13:10-17:30) 個別講演とパネル討論

パネル1 (13:10-15:00)

- 医工融合イノベーションの成果から未来社会イノベーションへ  
コーディネーター：吉川信行 横浜国立大学大学院工学研究院 教授  
(GCOE 副拠点リーダ)

パネリスト：

- 河野 隆二 横浜国立大学大学院工学研究院 教授
- 河村 篤男 横浜国立大学大学院工学研究院 教授
- 竹村 泰司 横浜国立大学大学院工学研究院 教授
- 井上登美夫 横浜市立大学大学院医学研究科 教授
- 三浦 龍 情報通信研究機構ワイヤレスネットワーク研究所 室長
- Prof. Jari linatti オウル大学無線通信研究センター 教授

休憩・展示 (15:00-15:40) - 実体展示・デモおよびポスター発表 -

パネル2 (15:40-17:30) - 医工融合・分野横断のリーディング人材の育成 -

コーディネーター：濱上知樹 横浜国立大学大学院工学研究院 教授

パネリスト：

- 河野 隆二 横浜国立大学大学院工学研究院 教授
- 西井 正造 横浜市立大学医学部 特任助教
- 内海 朋子 横浜国立大学大学院国際社会科学研究所 准教授
- 木村 俊成 博士(工学)横浜市立大学大学院医学研究科 博士課程在籍中
- 山末耕太郎 博士(医学)横浜国立大学大学院工学研究院 博士課程修了見込

閉会 (17:30)：國分泰雄 横浜国立大学 理事・副学長



●お問い合わせ・参加申し込み

医療ICTセンター・GCOE事務局 Tel&Fax: 045-339-4490 E-mail: [mict@ml.ynu.ac.jp](mailto:mict@ml.ynu.ac.jp)

「SMICT2013 参加申し込み」と題して、ご氏名、ご所属、連絡先(電話、FAX、メールアドレスなど)を電子メールまたはFAXにて上記へお送りください。できるだけ事前に参加登録をお願いいたします。当日参加登録も可能。

連携国際シンポジウム：第7回 国際医療ICTシンポジウム(ISMICT2013) <http://www.ismict2013.org/>

日時：2013年3月6-8日 会場：明治大学